

授業計画（シラバス）

専門課程 美容科 2年次

広島県理容美容専門学校

ヘアデッサン美術	1
接遇・コミュニケーション	2
サロン英会話	3
パーソナルカラー	4
課題演習	5・6
トータルビューティ	7
美容実習	8

課 目 名	ヘアデッサン美術			必修/選択	選択	担当者		美容師実務経験の有無	
				授業方法	講義	向川 貴晃		無	
履修年次	2年全期	曜 日	水	時 限	1・2	単位数	1	時間数	30
学習目標	デッサンを通して人体、頭部構造を把握し、美しいバランス感覚を習得します。美的感覚を養い、ヘアデザイン、ヘアカットへの還元を目指します。								
授業概要	基礎的構造を学習し、対象にどのような造形要素があるのか分析します。また、鉛筆で平面へ描く技術を実践していきます。頭で考え、想像したものを、平面へ再構築する中で平面表現能力を高めます。								
年 間 授 業 計 画									
回	主 題				授 業 内 容				
第1回	幾何形態から学ぶ基礎的構造 I				幾何形体から面や光の概念を学んでいきます。				
第2回	幾何形態から学ぶ基礎的構造 II								
第3回	パーツ毎を描く練習 I				目、鼻、口といったパーツを描けるように練習します。				
第4回	パーツ毎を描く練習 II								
第5回	プロポーション				パーツをどこにどう配置すればよいかを学びます。				
第6回	全体像を描く I				頭部全体を把握し、ヘアスタイルを描けるようにしていきます				
第7回	全体像を描く II								
第8回	全体像を描く III								
第9回	明暗と調子				鉛筆で表現可能な黒と白の実践				
第10回	線の表現 I				調子よりも線で、より明確な表現				
第11回	線の表現 II								
第12回	選択と表現 I				モチーフを自分で選比的確にヘアデザイン画を描けるようにします。				
第13回	選択と表現 II								
第14回	選択と表現 III								
第15回	まとめ				学習したことを総合的にまとめ、作品を描きます。				
教科書	ヘアスタイル画によるトータルファッション								
参考書									
成績評価	前期・後期作品提出 評価点60点以上、出席率100%（欠課時間数は補講を受ける）で単位を認定する。								

令和5年度 美容科 シラバス

広島県理容美容専門学校

課 目 名	接遇・コミュニケーション			必修/選択	選択	担当者		美容師実務経験の有無	
				授業方法	講義	金田 英美		無	
履修年次	2年全期	曜 日	火	時 限	1・2	単位数	1	時間数	30
学習目標	広島県理容美容専門学校の①学生として相応しく②就職活動に役立ち③就職後も自信を持って社会生活をスタートできることを目指した接遇マナー・コミュニケーション力を身につける。								
授業概要	講義・ロールプレイ形式。形だけの接遇マナーやコミュニケーション論ではなく、最新の実践行動心理学を取り入れた心が伝わる表現力を学ぶ。体験学習を通して「出来る」レベルを目指す。								
年間授業計画									
回	主 題				授 業 内 容				
第1回	社会人としての基本				学生と組織人の違い 職場でモラル、人間関係				
第2回	好感度の高い動作				印象管理・身だしなみ・挨拶・立居振舞の体験学習				
第3回	就活マナー				就活での基本動作・自己PRのポイント				
第4回	言葉づかい 1				敬語の基礎				
第5回	言葉づかい 2				実践トレーニング 2wayコミュニケーション				
第6回	コミュニケーション 1				好感度の高い話し方・聞き方 人の呼び方				
第7回	前期テスト				テスト・前期まとめ・質疑応答				
第8回	コミュニケーション 2				職場内コミュニケーション 報告・連絡・相談				
第9回	接客の基礎 1				接遇の重要性 サロンでの接客				
第10回	接客の基礎 2				実践トレーニング				
第11回	電話応対の基礎 1				電話の受け方、架け方				
第12回	電話応対の基礎 2				実践トレーニング サロンでの電話応対				
第13回	感動接客				おもてなしについて考える				
第14回	一般常識・各種マナー				名刺交換・紹介・席次 冠婚葬祭				
第15回	後期テスト				テスト・後期まとめ・質疑応答				
教科書	ビジネスマナー（日本理容美容教育センター）								
参考書									
成績評価	前期・後期試験60点以上、出席率100%（欠課時間数は補講を受ける）で単位を認定し評価を行う。								

課 目 名	サロン英会話			必修/選択	選択	担当者		美容師実務経験の有無	
				授業方法	講義	アラン アスケル		無	
履修年次	2年全期	曜 日	水	時 限	1・2	単位数	1	時間数	30
学習目標	英会話で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、サロンで必要となる話題や身近な話題を英語での会話を通じて基礎的な能力を養う。								
授業概要	ロールプレイやゲーム等を取り入れながら、リスニング力、スピーキング力、表現力を養う。								
年 間 授 業 計 画									
回	主 題				授 業 内 容				
第1回	自己紹介				自己紹介の作成				
第2回	サロンでの会話				ロールプレイ				
第3回	質問（聞き方、答え方）				ロールプレイ				
第4回	お金の数え方				ゲーム				
第5回	文章の作り方①				動詞、形容詞を使った文章 インタビュー・ロールプレイ				
第6回	文章の作り方②				動詞、形容詞を使った文章 インタビュー・ロールプレイ				
第7回	形容詞を使う①				形容詞を使い、文章を作る				
第8回	形容詞を使う②				形容詞を使い、文章を作る				
第9回	比較				比較表現を使い、文章を作る				
第10回	Q & A				Q&Aの作成				
第11回	プロフィールの作成				留学生の友達を作る・ロールプレイ				
第12回	プロフィールの作成				Q&Aの作成・グループワーク				
第13回	買い物の仕方、店員とお客さん				ロールプレイ				
第14回	友達、家族、ペットの紹介				ゲーム、クイズ				
第15回	復習				ゲーム、クイズ				
教 科 書	外国語（日本理容美容教育センター）								
参 考 書									
成績評価	前期・後期試験60点以上、出席率100%（欠課時間数は補講を受ける）で単位を認定し評価を行う。								

課 目 名	パーソナルカラー			必修/選択	選択	担当者		美容師実務経験の有無	
				授業方法	講義	土井 佳子		無	
履修年次	2年全期	曜 日	木	時 限	2・3	単位数	1	時間数	30
学習目標	パーソナルカラー(似合う色)について、色や人の特徴を理論的に分析することを学び、的確なスタイリングを行える スキルを磨くことを目標とする。また検定3級取得を目指す。								
授業概要	テキストに基づき色彩学やパーソナルカラー理論を学び、カラーカードやカラードレープを用いて具体的な色表現や似合う色診断を行う。								
年間授業計画									
回	主 題				授 業 内 容				
第1回	パーソナルカラーについて				4つに分類されるパーソナルカラーのタイプの人の特徴と色みの特徴を理解する。				
第2回	色の三属性について				色を理解する上で欠かせない色相、明度、彩度を考える。				
第3回	色のイメージについて				色の調子(トーン)を言葉で表したり、色をイメージに置き換えて表現する。				
第4回	ファッションカラーの基礎知識				柄や素材、アクセサリーの名称や特徴を学び、パーソナルカラーのタイプごとの分類を考える。				
第5回	コラージュ作成①				ファッション雑誌より切り抜きを行い、4つのタイプの色に分類 する。				
第6回	コラージュ作成②				ファッション雑誌より、柄や素材、アクセサリーなども考慮に入れながら切り抜きし分類する。				
第7回	色の見え方について				色の対比現象と同化現象について学ぶ。				
第8回	光の特徴について				光源の違いによって起こる見え方の違いについて学ぶ。				
第9回	人の色素の特徴について				4つのタイプに分類される人の持つ肌、瞳、髪、頬など色素の特徴を考える。				
第10回	パーソナルカラー診断の実践①				カラードレープを使った、似合う色の診断を行い、現場での技術を学ぶ。				
第11回	パーソナルカラー診断の実践②				似合う色の診断によって得られたその人にふさわしいカラーを使ったスタイリングを考える。				
第12回	アドバイスシートの作成				お客様への具体的なスタイリングアドバイスをヘアスタイルも 含めてシートにまとめる。				
第13回	スタイリングの応用①				よくお客様に質問されるファッションのコーディネート の事例をもとに、スタイリングを考える。				
第14回	スタイリングの応用②								
第15回	技術確認				これまで学んだパーソナルカラー理論を応用し的確な スタイリングアドバイスができるかを確認する。				
教科書	一般社団法人日本カラーコーディネーター協会 色彩活用パーソナルカラー検定3級公式テキスト								
参考書	色彩活用パーソナルカラー検定3級・2級公式問題集								
成績評価	前期・後期試験60点以上、出席率100%(欠課時間数は補講を受ける)で単位を認定し評価を行う。								

課目名	美容 課題演習			必修/選択	選択	担当者		美容師実務経験の有無	
						米田 学	有 (38年以上)		
				授業方法	演習	本森 紀昭	有 (30年以上)		
						杉村 尚子	有 (17年以上)		
履修年次	2年全期	曜日	全	時限	3・4	単位数	7	時間数	210
学習目標	国家試験合格レベルを目標にし、評価基準に適合した能力別の指導の推進をする。								
授業概要	各科目において、繰り返し学習することで理解を深め上達を図る。								
年間授業計画									
回	主 題				授 業 内 容				
第1回	ワインディング				国家試験課題 ノープロッキング 20分				
第2回									
第3回	シャンプー				バックシャンプー (相モデル)				
第4回	ワインディング				国家試験課題 ノープロッキング 20分				
第5回	オールウェーブセッティング				3～6段目のカールの習得				
第6回					スカルプチャカール、リフトカール、メイボールカール				
第7回	シャンプー				バックシャンプー (相モデル)				
第8回	オールウェーブセッティング				3～6段目のカールの習得				
第9回					スカルプチャカール、リフトカール、メイボールカール				
第10回	ワインディング				国家試験課題 ノープロッキング 20分				
第11回									
第12回	カッティング				国家試験課題 (レイヤーカット) の習得				
第13回									
第14回	シャンプー				バックシャンプー (相モデル) ヘッドスパ				
第15回	ワインディング				国家試験課題 ノープロッキング 20分				
第16回									
第17回	オールウェーブセッティング				国家試験課題 フル構成 40分				
第18回									
第19回	カッティング				国家試験課題 (レイヤーカット) の習得				
第20回									
第21回	シャンプー				バックシャンプー (相モデル) ヘッドスパ				
第22回	ワインディング				国家試験課題 ノープロッキング 20分				
第23回									
第24回	オールウェーブセッティング				国家試験課題 フル構成 30分				
第25回									
第26回	カッティング				国家試験課題 (レイヤーカット) の習得				
第27回									
第28回	ワインディング				国家試験課題 ノープロッキング 20分				
第29回									

第30回	国家試験技術課題	国家試験課題 仕上げ
第31回	カッティング (レイヤースタイル)	カット20分
第32回		
第33回	2 課題 (ワインディング o r オールウェーブセッティング)	第 2 課題 ワインディング 20分 オールウェーブセッティング 25分
第34回		
第35回		
第36回		
第37回		
第38回		
第39回		
第40回		
第41回		
第42回		
第43回		
第44回		
第45回		
第46回	国家試験 筆記対策 教科書で復習 練習問題	<ul style="list-style-type: none"> 関係法規 衛生管理 保健 化粧品 美容技術理論 文化論 運営管理
第47回		
第48回		
第49回		
第50回		
第51回		
第52回		
第53回		
第54回		
第55回		
第56回		
第57回		
第58回		
第59回		
第60回		
教科書		
参考書		
成績評価	前期・後期試験60点以上、出席率100%（欠課時間数は補講を受ける）で単位を認定し評価を行う。	

課 目 名	トータルビューティナー			必修/選択	選択	担当者		美容師実務経験の有無	
				授業方法	実習	杉村 尚子		有 (17年以上)	
						小家石 純子		有 (3年以上)	
						森澤 みゆき		有 (6年以上)	
		重森 久美子		無					
履修年次	2年全期	曜 日	全	時 限	1・2	単位数	2	時間数	60
学習目標	美容師に必要なヘアメイク技術を習得し、就職後も現場で生きる技術を身につける。								
授業概要	選択授業の楽しさを知る。 アップスタイル技法の楽しさを知る。特殊メイクの楽しさを知る。								
年 間 授 業 計 画									
回	主 題				授 業 内 容				
第1回	(選択)				選択技術を専門に学ぶ				
第2回	・ネイル技術								
第3回	・ヘアカラー技術								
第4回	・まつ毛エクステ技術								
第5回	・着付け技術								
第6回									
第7回									
第8回									
第9回									
第10回									
第11回									
第12回									
第13回									
第14回									
第15回									
第16回									
第17回									
第18回									
第19回	今年流行のまとめ髪を学ぶ				まとめ髪を相モデルで仕上げる				
第20回									
第21回	今年流行のメイクを学ぶ				メイクを相モデルで仕上げる				
第22回									
第23回									
第24回	フェイスペイント・特殊メイクを学ぶ				ステージメイクなど特殊メイクの作品を相モデルで仕上げる				
第25回									
第26回									
第27回									
第28回	ヘアレンジヘアを学ぶ				オリジナルデザインスタイルを相モデルで練習				
第29回									
第30回	ヘアメイク作品の評価				ヘアメイクを相モデルで作成				
教科書									
参考書									
成績評価	前期・後期試験60点以上、出席率100%（欠課時間数は補講を受ける）で単位を認定し評価を行う。								

課 目 名	美容実習			必修/選択	必修	担当者		美容師実務経験の有無	
				授業方法	実習	杉村 尚子	有 (17年以上)		
						小家石 純子	有 (3年以上)		
履修年次	2年全期	曜 日	全	時 限	3, 4	単位数	19	時間数	570
学習目標	「美容技術理論」に基づき、美容師に必要な基礎技術の理解と習得を目的とし、国家試験の合格、各種競技会への出場を目指していく。								
授業概要	教員による見本、映像教材等を用い、目で確認しながら基本を体得できるように繰り返し練習をおこなっていく。職場体験学習として、美容所で実務実習を実施する。								
年 間 授 業 計 画									
回	主 題				授 業 内 容				
第1回 ～ 第60回	ワインディング				第2課題ワインディングの基礎知識の修得 基本技術、復習(センター部分) 基本技術、復習(バックサイド部分) 基本技術、復習(フロントサイド部分) 国家試験採点項目の確認 全頭20分(国家試験第2課題))				
第61回 ～ 第80回	シャンプーイング				バックシャンプーとヘッドスパの実践				
第81回 ～ 第140回	ヘアセッティング				第2課題ノーバートオールウェーブ (A・W) の基礎知識の修得 スカルプチュアカール復習、リフトカール展示(左巻、右巻) リフトカール(左巻、右巻)実践 フィンガーウェーブ、スカルプチュアカール、リフトカール復習 バックシャンプーとヘッドスパの実践 メイポールカール展示・クロッキノールカール復習 メイポールカール実践 国家試験採点項目の確認 オールウェーブ全頭25分(国家試験第2課題)				
第141回 ～ 第200回	カッティング				第1 課題 カッティングの基礎知識の修得 ブロッキングの説明。実施練習 セクション別による設定角度の確認 カット実践ガイド、ネープ、バック カット実践 フロント、サイド 各セクションごとの技術の復習 国家試験採点項目の確認 全頭20分 (国家試験第1 課題)				
第201回 ～ 第240回	国家試験模擬練習				衛生面の注意 国家試験採点項目の確認 準備時間からの練習 時間内での技術向上				
教科書	美容技術理論 1・2 (日本理容美容教育センター)								
参考書									
成績評価	前期・後期試験60点以上、出席率100% (欠課時間数は補講を受ける) で単位を認定し評価を行う。								